

### ベントスの種類数・個体数と底層溶存酸素との関係

資料 4-6（貧酸素水塊）に記載したとおり、貧酸素水塊が有明海湾奥部で発生することが示されていることから、連続観測調査による底層溶存酸素量の変化とベントスの生息との関係を整理した。各調査地点は図 1 のとおりである。

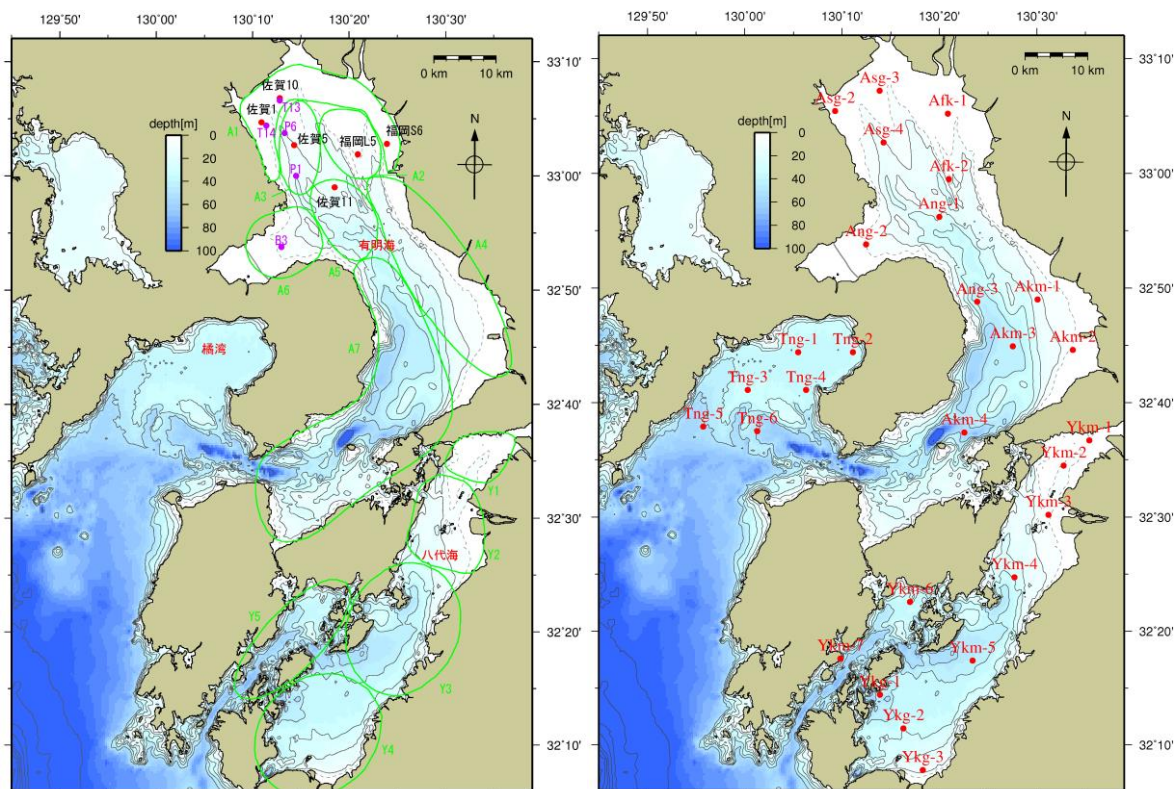


図 1 底層溶存酸素量の連続観測地点（T13、T14、P1、P6、B3）とベントス調査地点（Asg-2、Asg-3、Asg-4、Ang-2）

A 1 海域、A 3 海域及び A 6 海域について、連続観測調査による底層溶存酸素量の変化とベントスの種類数・個体数の変化の関係を図 2～図 4 に示した。今回提示したデータからは、両者の間に明確な関係の有無は確認されなかった。

1 A1 海域 (有明海湾奥奥部)

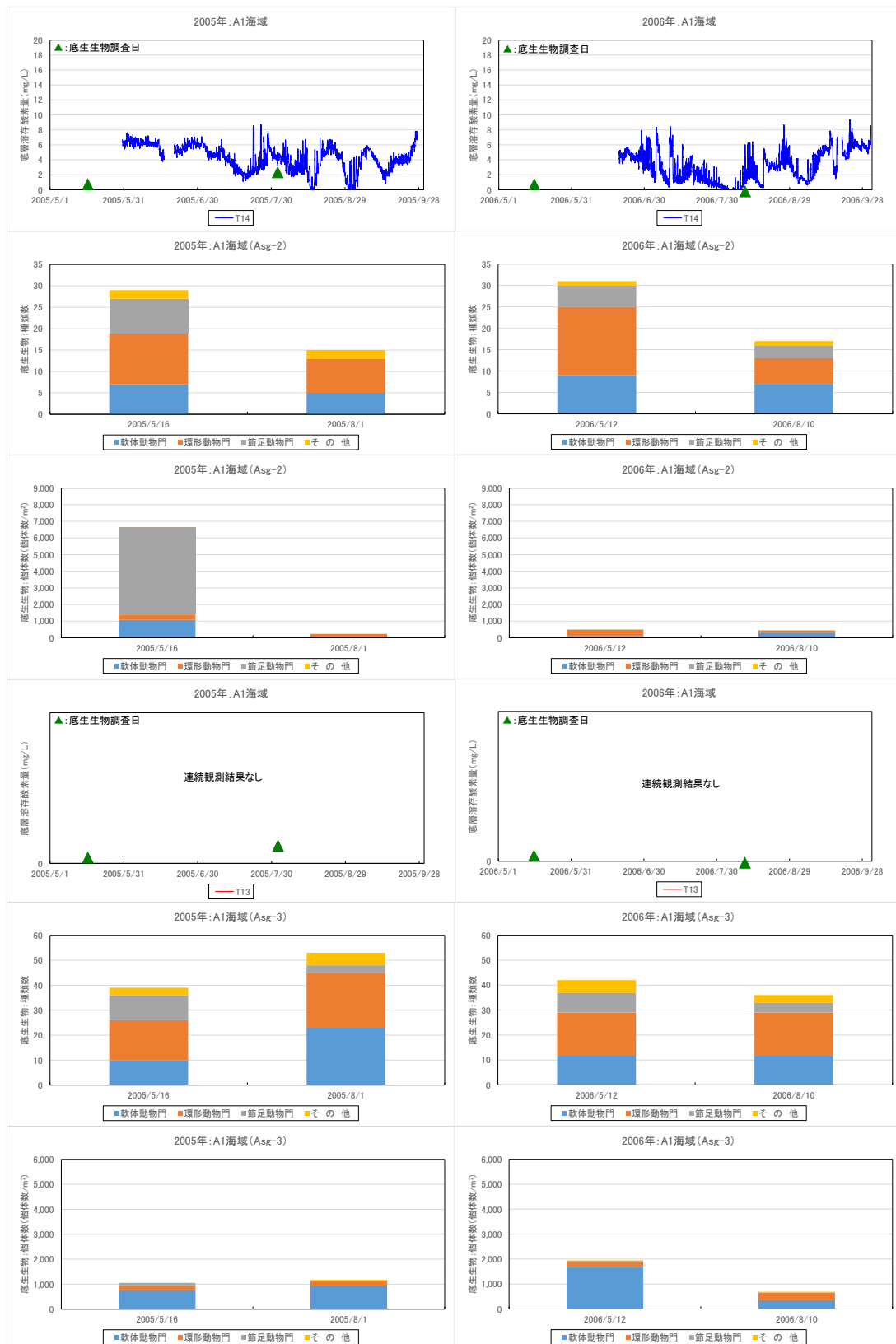


図 2(1) A1 海域における底層溶存酸素量 (T13 及び T14) の推移とベントス調査結果 (Asg-2 及び Asg-3) との関係

出典：有明海水質連続観測調査結果 (西海区水産研究所) より整理

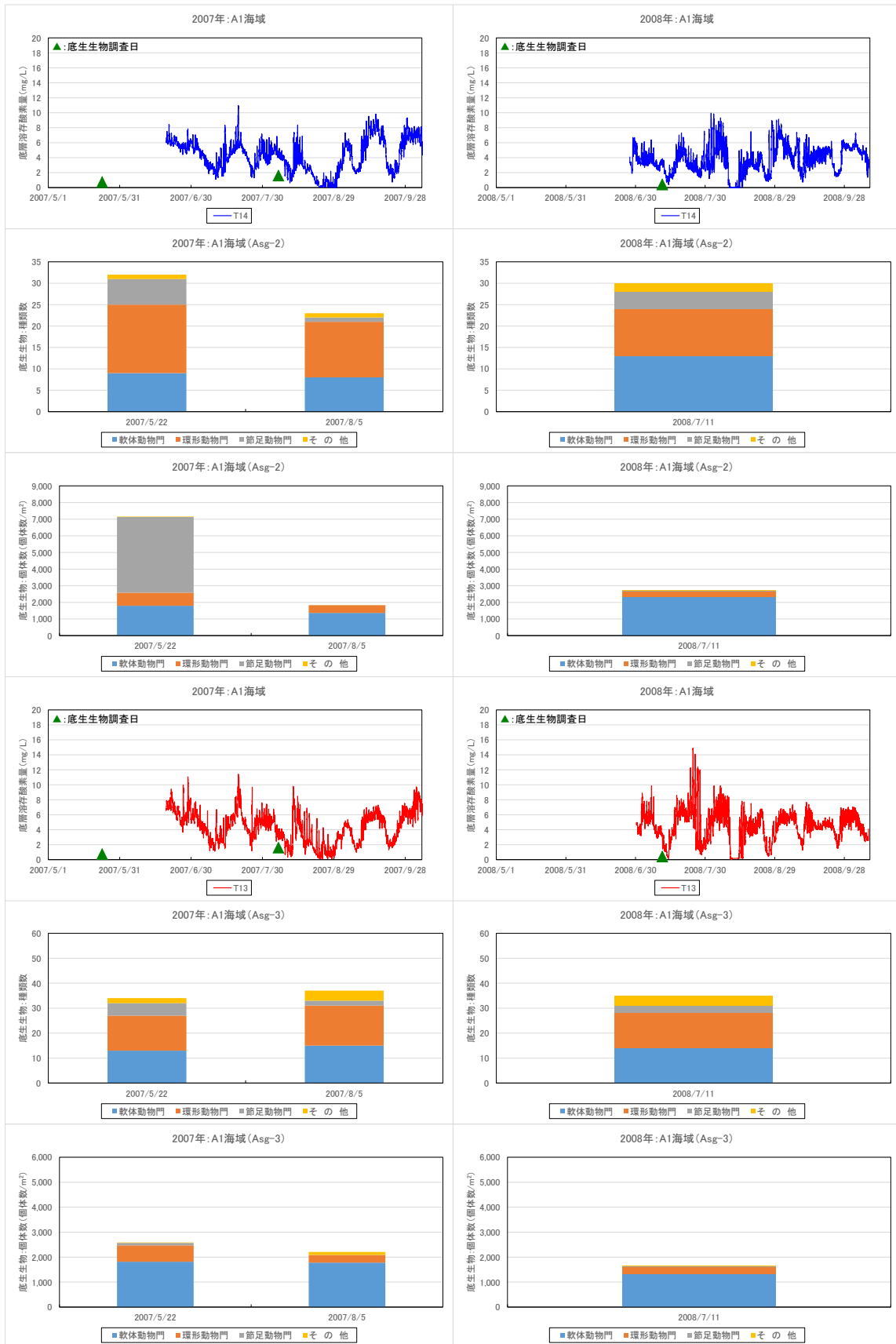


図 2 (2) A1 海域における底層溶存酸素量 (T13 及び T14) の推移とベントス調査結果 (Asg-2 及び Asg-3) との関係

出典：有明海水質連続観測調査結果（西海区水産研究所）より整理

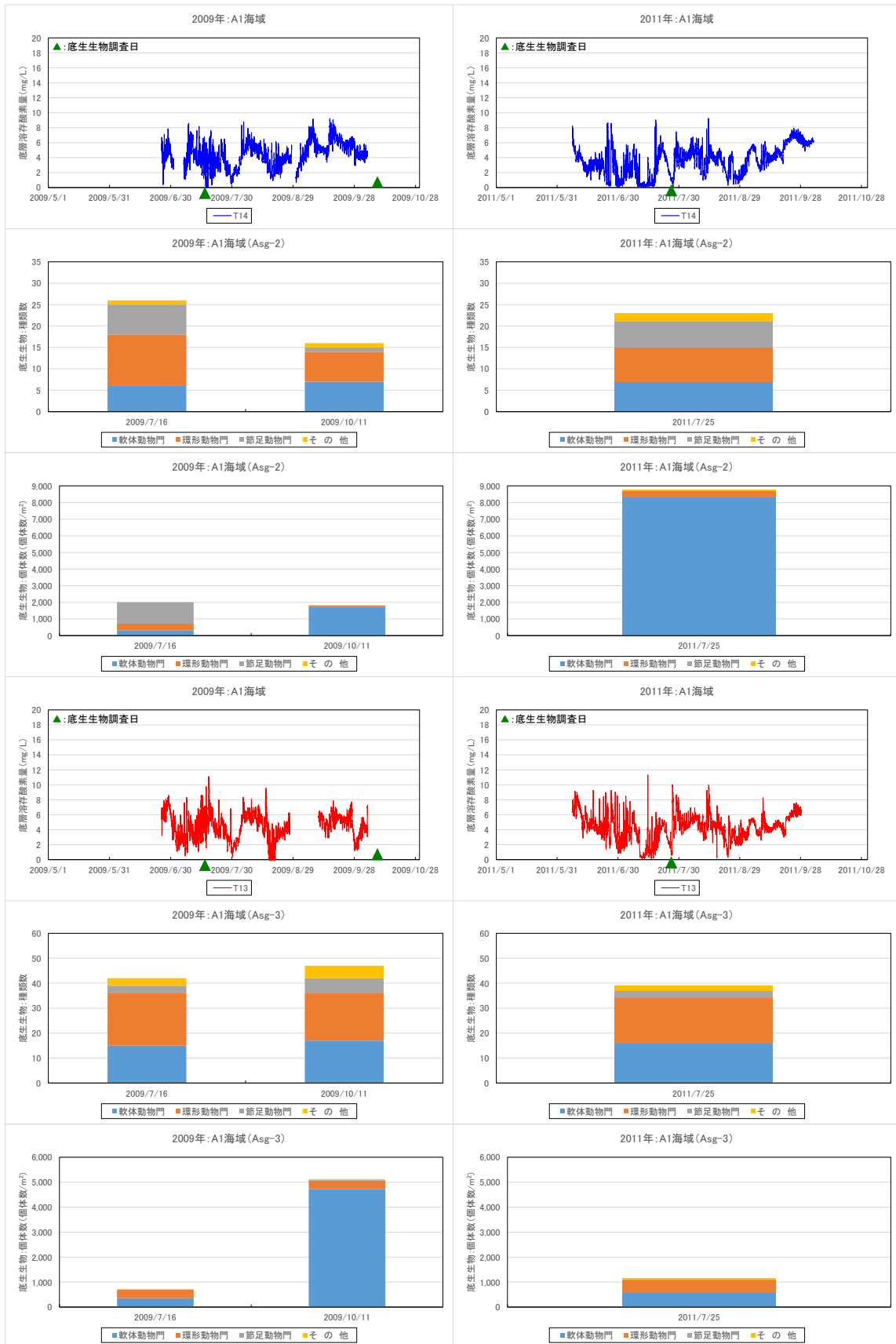


図 2 (3) A1 海域における底層溶存酸素量 (T13 及び T14) の推移とベントス調査結果 (Asg-2 及び Asg-3) との関係

出典：有明海水質連続観測調査結果（西海区水産研究所）より整理

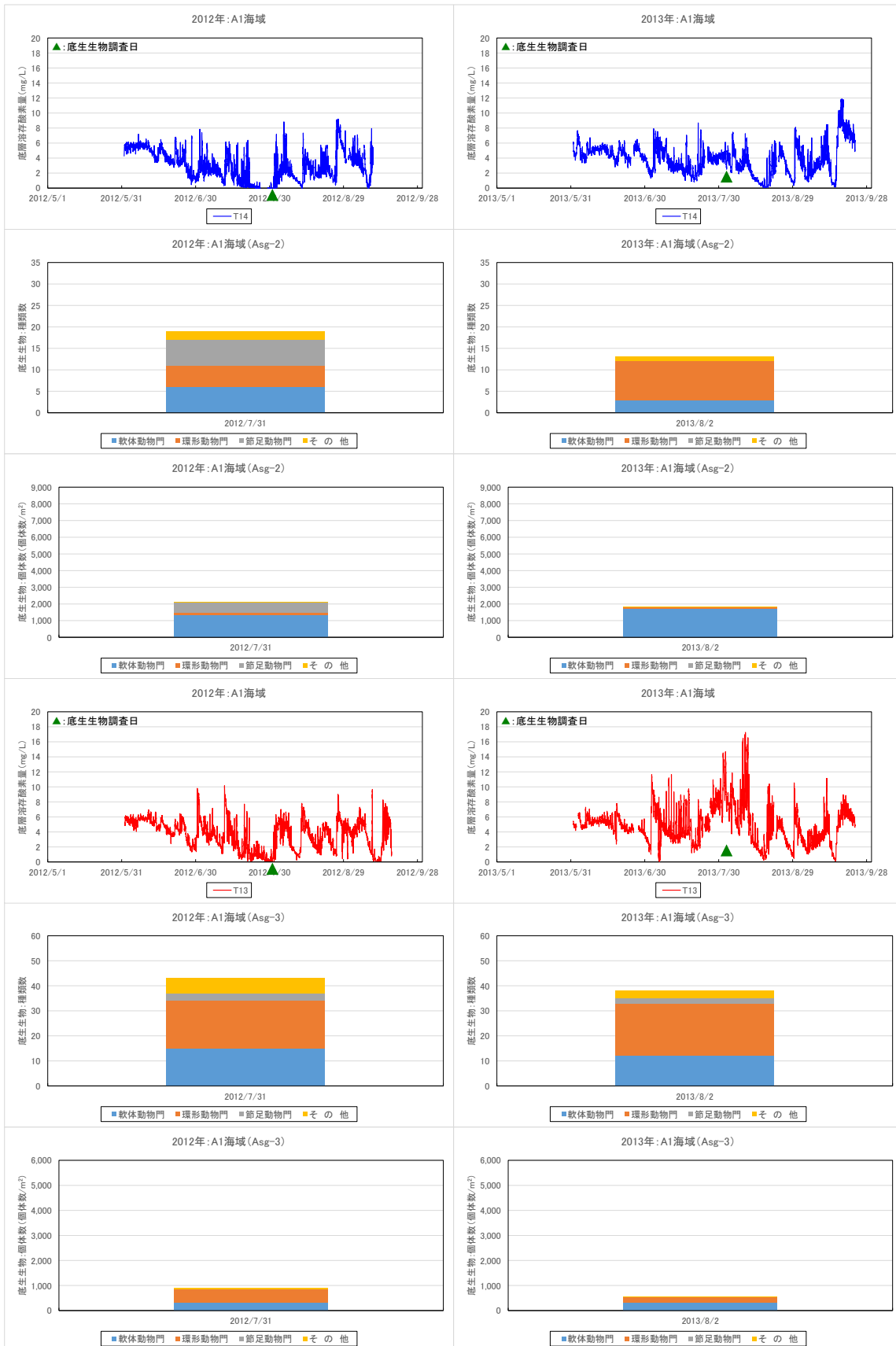


図 2(4) A1 海域における底層溶存酸素量 (T13 及び T14) の推移とベントス調査結果 (Asg-2 及び Asg-3) との関係

出典：有明海水質連続観測調査結果（西海区水産研究所）より整理

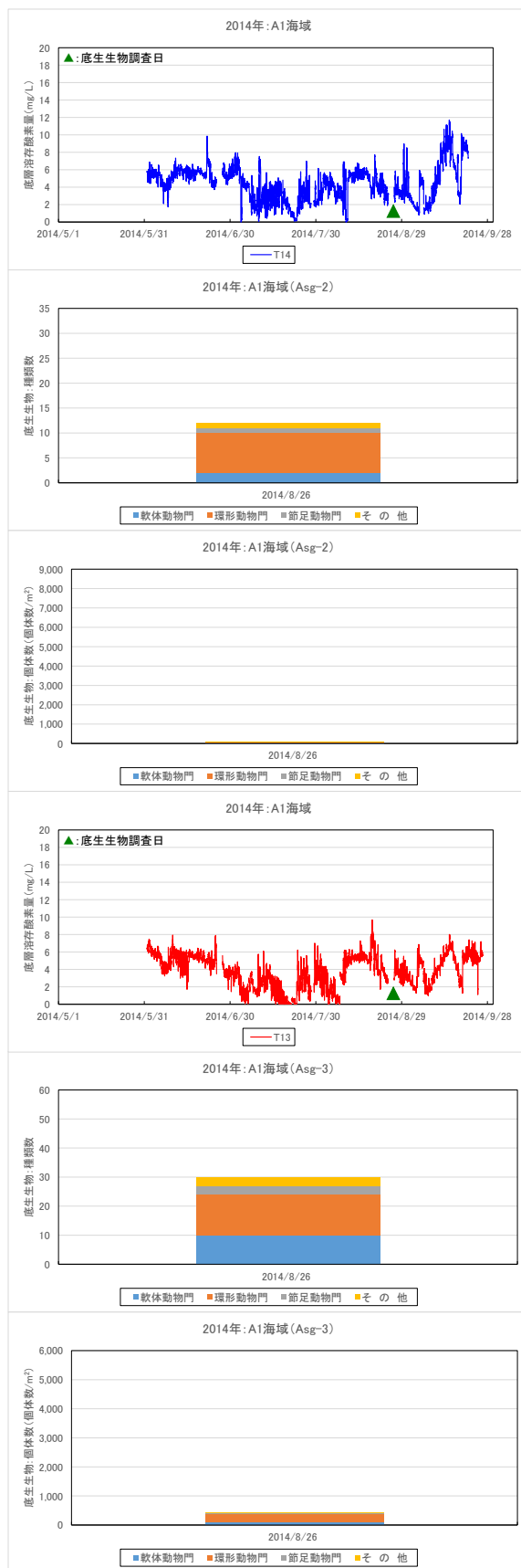


図 2(5) A1 海域における底層溶存酸素量 (T13 及び T14) の推移とベントス調査結果 (Asg-2 及び Asg-3) との関係

出典：有明海水質連続観測調査結果（西海区水産研究所）より整理

2 A3 海域 (有明海湾奥西部)

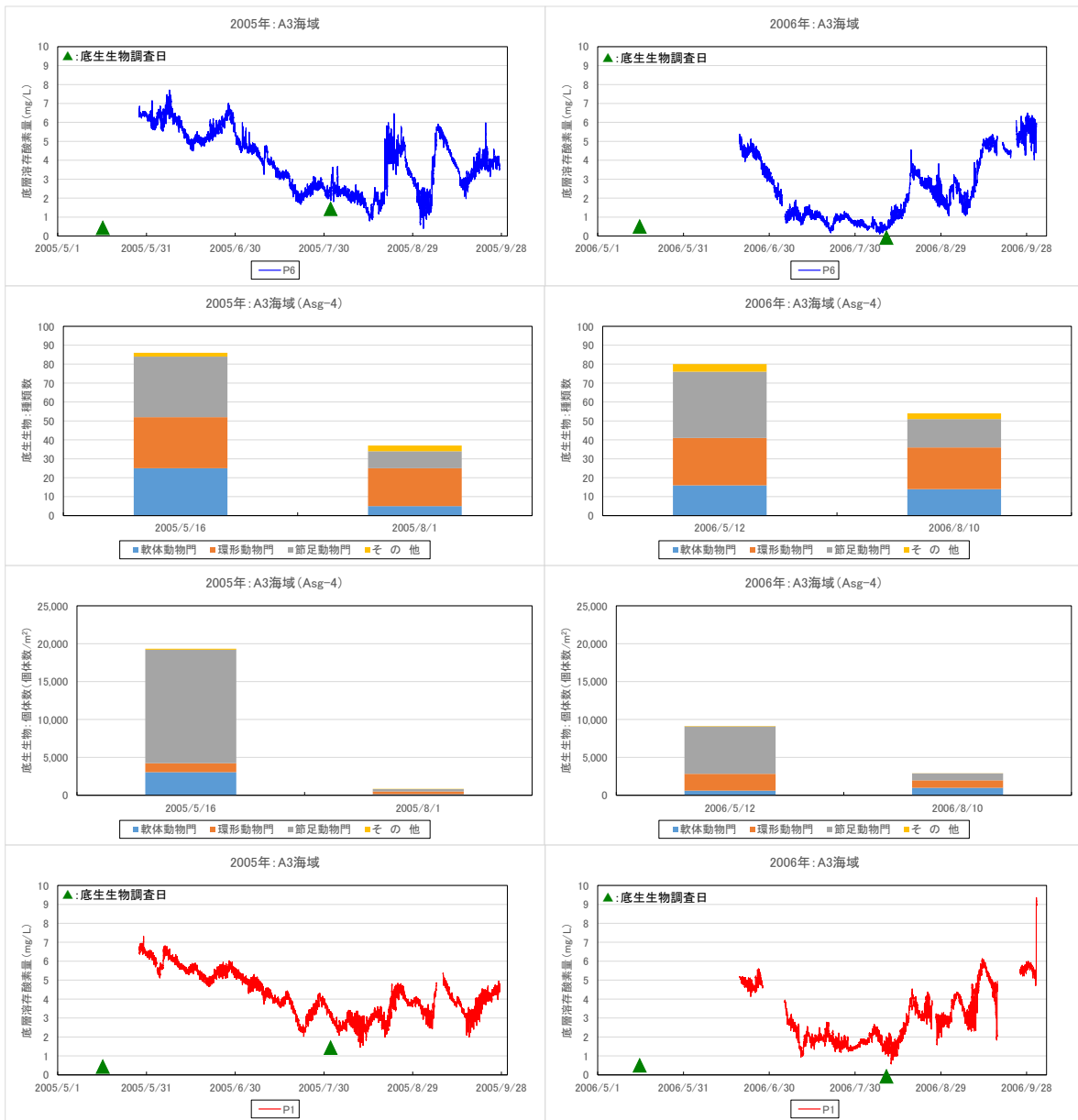


図 3(1) A3 海域における底層溶存酸素量 (P1 及び P6) の推移と  
ベントス調査結果 (Asg-4) との関係

出典：有明海水質連続観測調査結果 (西海区水産研究所) より整理

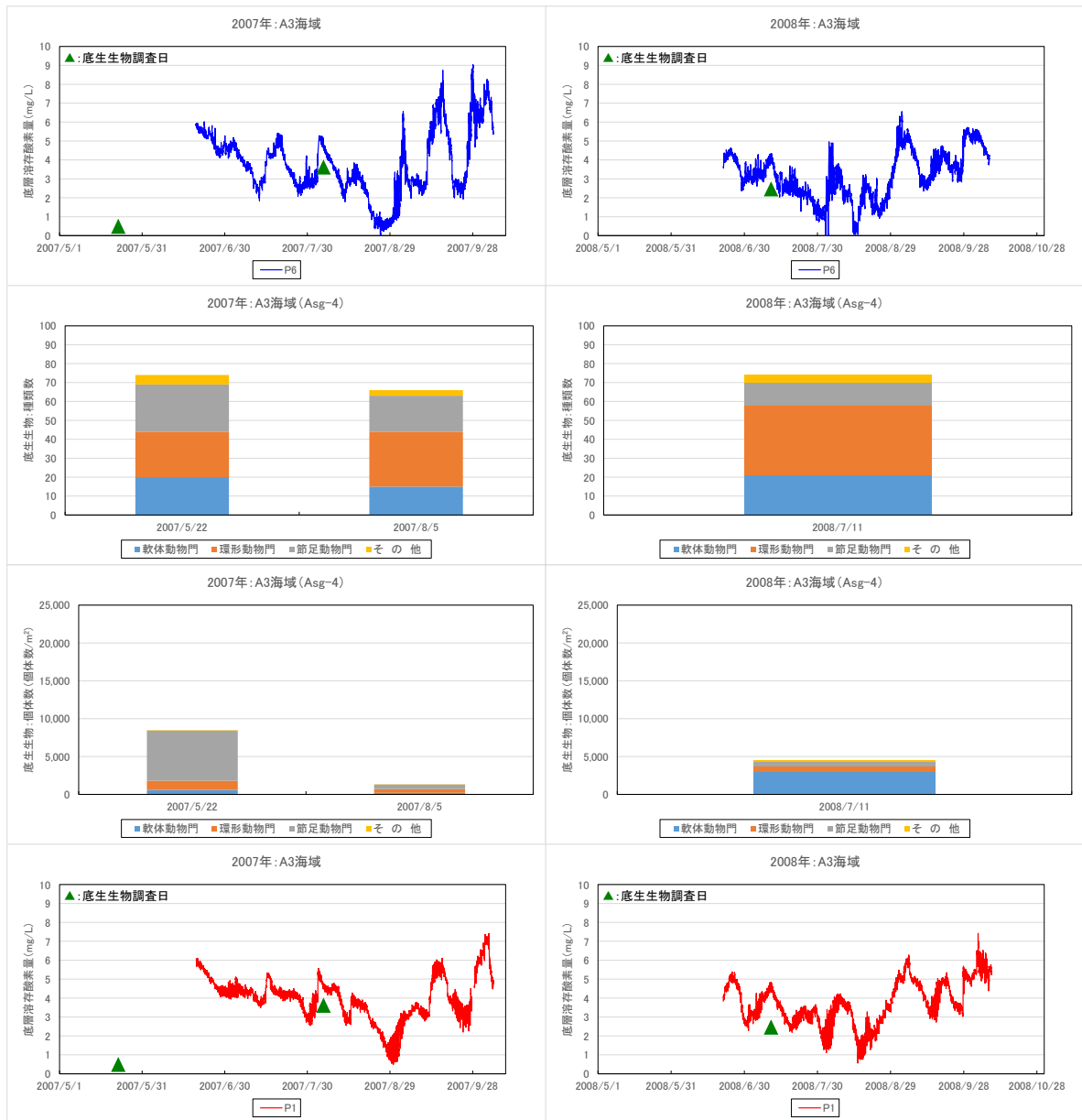


図 3(2) A3 海域における底層溶存酸素量 (P1 及び P6) の推移と  
ベントス調査結果 (A3g-4) との関係  
出典：有明海水質連続観測調査結果 (西海区水産研究所) より整理



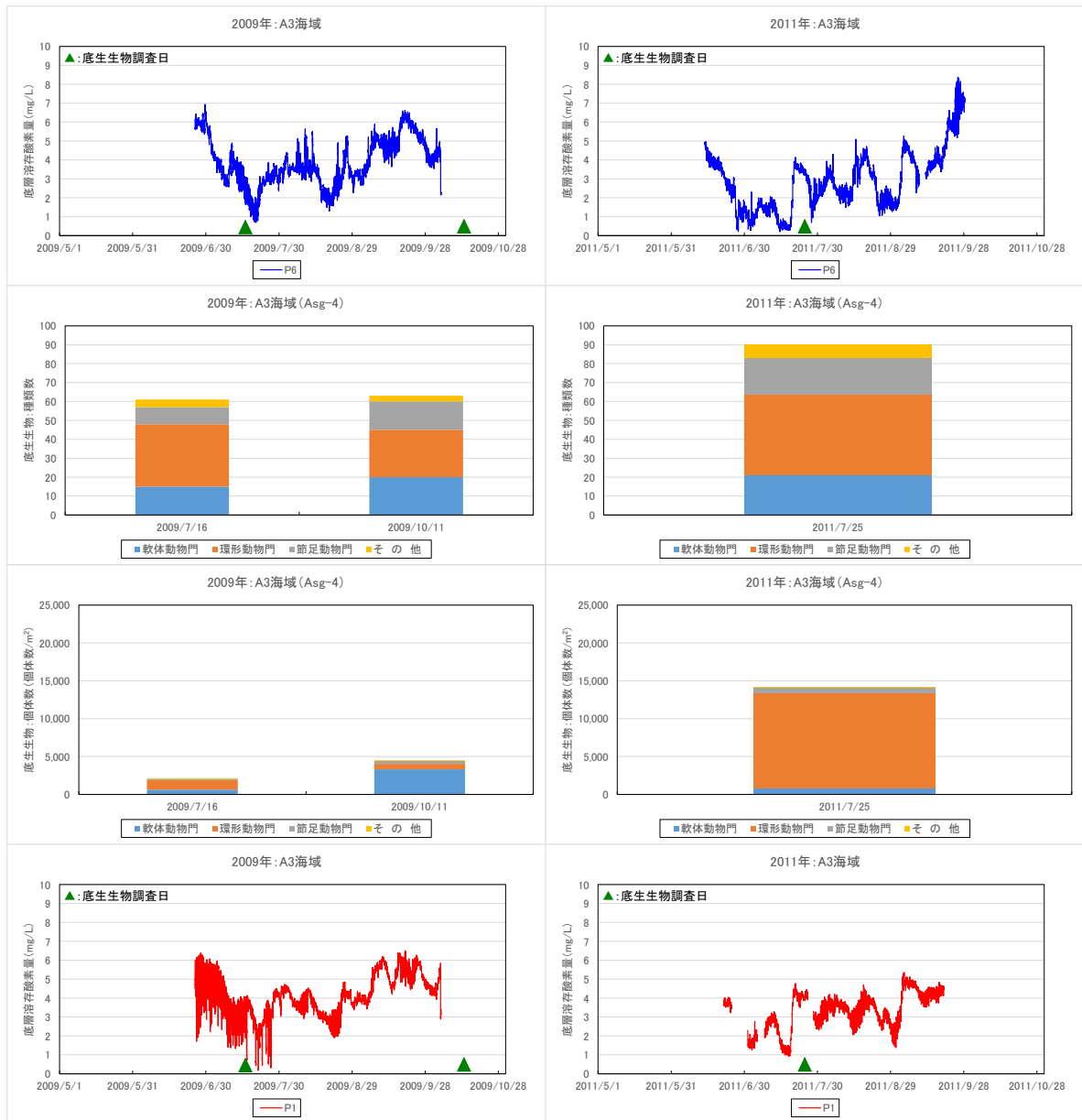


図 3(3) A3 海域における底層溶存酸素量 (P1 及び P6) の推移と  
ベントス調査結果 (A3g-4) との関係  
出典: 有明海水質連続観測調査結果 (西海区水産研究所) より整理

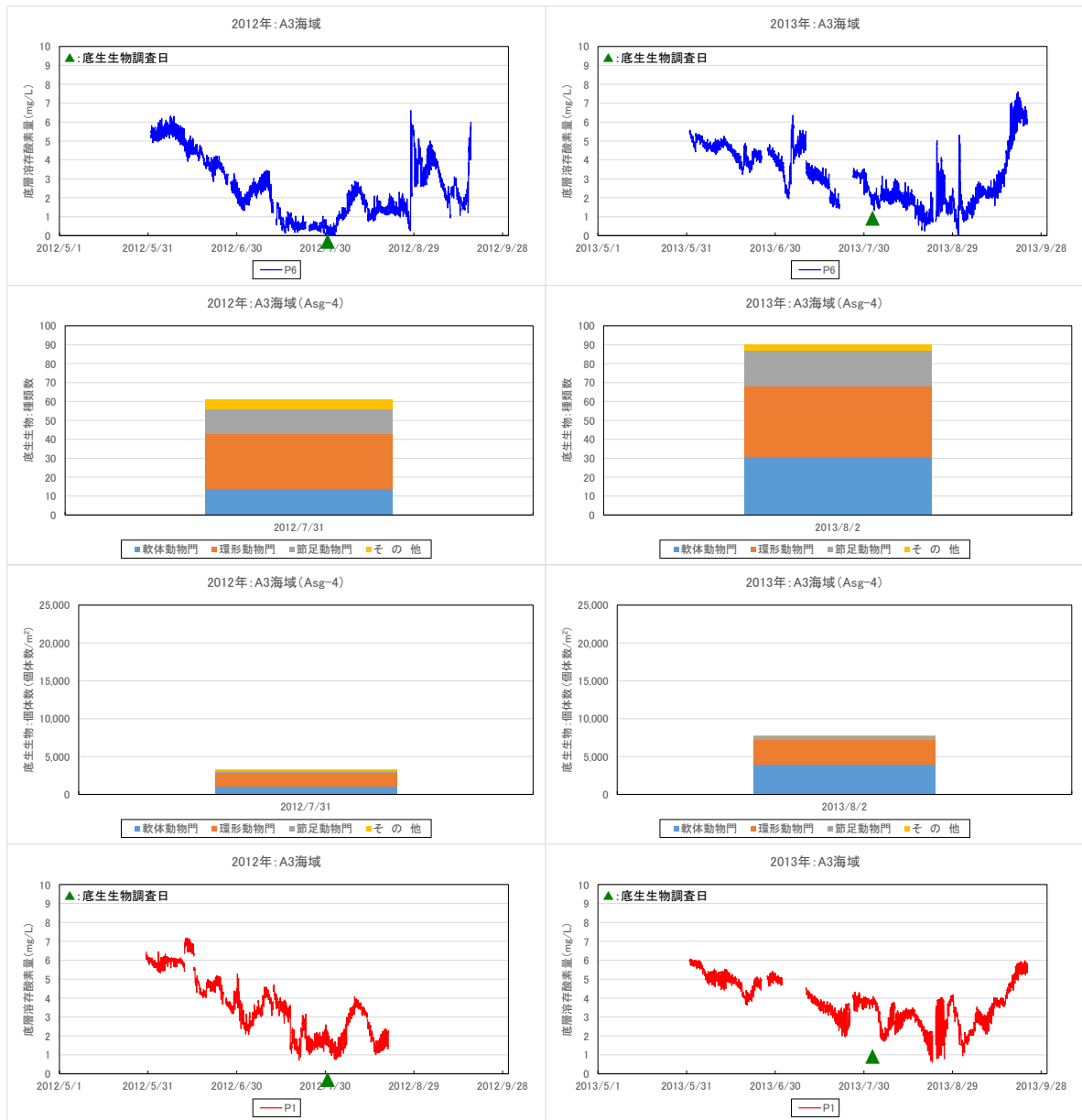


図 3(4) A3 海域における底層溶存酸素量 (P1 及び P6) の推移と  
ベントス調査結果 (Asg-4) との関係  
出典：有明海水質連続観測調査結果 (西海区水産研究所) より整理

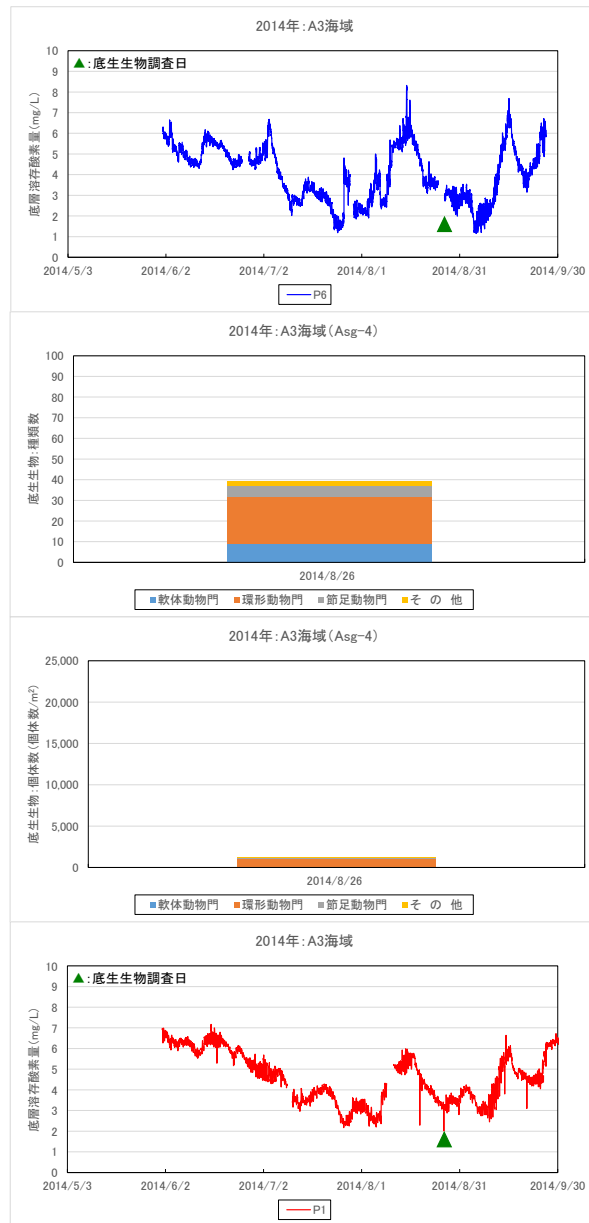


図 3(5) A3 海域における底層溶存酸素量 (P1 及び P6) の推移と  
 ベントス調査結果 (Asg-4) との関係  
 出典: 有明海水質連続観測調査結果 (西海区水産研究所) より整理

### 3 A6 海域（有明海諫早湾）

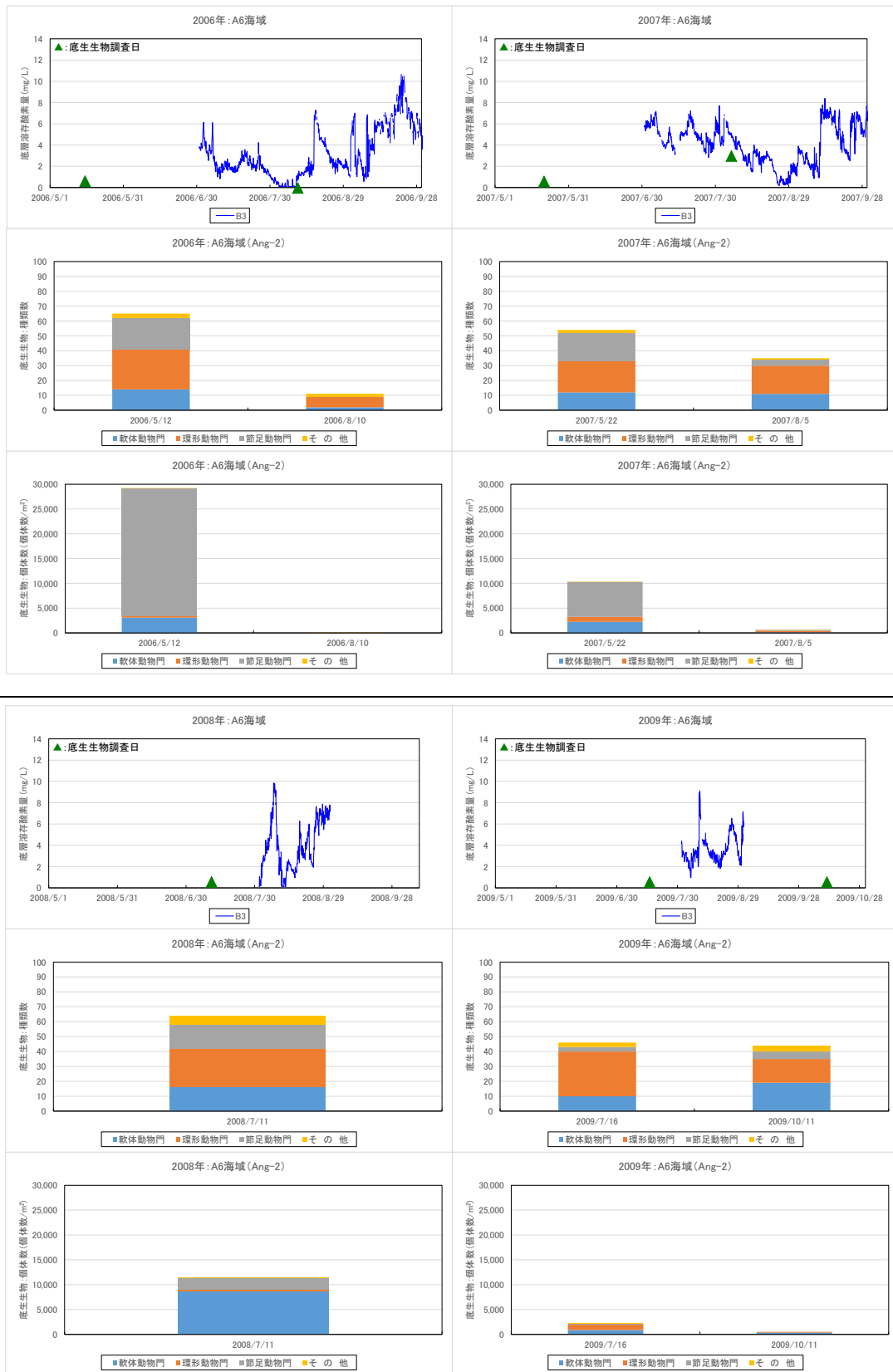


図 4(1) A6 海域における底層溶存酸素量 (B3) の推移と  
ベントス調査結果 (Ang-2) との関係

出典：農林水産省提供データ (B3 地点) より整理



図 4(2) A6 海域における底層溶存酸素量 (B3) の推移とベントス調査結果 (Ang-2) との関係

出典：農林水産省提供データ (B3 地点) より整理